

日本工学院専門学校		開講年度	2019年度		科目名	アナウンスⅠ	
科目基礎情報							
開設学科	声優・演劇科		コース名	声優コース		開設期	前期
対象年次	2年次		科目区分	選択		時間数	60時間
単位数	2単位					授業形態	実習
教科書/教材	国語辞典、アクセント辞典、原稿（ニュース、ナレーション、詩など）						
担当教員情報							
担当教員	速水 健司			実務経験の有無・職種	有、音響制作		
学習目的							
正しい日本語を認識し表現できるようになることを目的とする。							
到達目標							
イントネーション、アクセントといった発声に関わる基礎と言葉の意味を理解する言葉、日本語文法の習得。							
教育方法等							
授業概要	発声練習や早口言葉など反復トレーニングと原稿を用いて読み上げ録音しプレバックしながら進めていく。						
注意点	授業を受ける前に事前に配布した原稿の感じの読み方、意味は最低限調べてくること。 授業時数の4分3以上出席しない者は定期試験を受験することができない。						
評価方法	種別	割合	備 考				
	実技氏試験	50%	日本語理解と基礎表現力を見る				
	小テスト	20%	単元ごとの漢字テストや文法テストなど				
	平常点	30%	授業態度、予習、復習をしているかなど授業に臨む姿勢				
授業計画（1回～15回）							
回	授業内容			各回の到達目標			
1回	ガイダンス			この講座の概要について			
2回	日本語トレーニング①			アクセント辞典の使い方を習得する			
3回	日本語トレーニング②			発声、基礎トレーニング テキスト1ページ～3ページまでのトレーニング方法を理解する			
4回	日本語トレーニング③			発声、基礎トレーニング テキスト4ページ～6ページまでのトレーニング方法を理解する			
5回	日本語トレーニング④			発声、基礎トレーニング テキスト7ページ～10ページまでのトレーニング方法を理解する			
6回	外郎売			外郎売の内容を理解する			
7回	外郎売暗記			外郎売を暗記する			
8回	外郎売暗唱テスト			外郎売を暗唱する			
9回	アナウンス原稿①			ニュース原稿1（事件）			
10回	アナウンス原稿②			ニュース原稿2（スポーツ）			
11回	アナウンス原稿③			ニュース原稿3（その他）			
12回	イベント原稿①			場内アナウンス			
13回	イベント原稿②			式典司会台本			
14回	イベント原稿③			イベント司会台本			
15回	まとめ			ここまでの基礎とアナウンス表現のおさらい			